

6 分子間相互作用定量 QCM 装置 AFFINIX QN

管理講座 口腔病理学講座
設置場所 楠元3階 再生部門実験室3 (5314)
管理責任者 杉田好彦
電話番号 楠元内線 1323 (口腔病理学講座医局)

設備内容 設備 分子間相互作用定量 QCM 装置
製造会社 株式会社イニシウム (initium)
規格 AFFINIX QN

機器の概要

水晶発振子マイクロバランス (Quartz Crystal Microbalance) 法は、水晶発振子上で生じた質量変化を周波数の変化量 (ΔF) として検出する手法である。対象となる分子を水晶発振子に固定し、液相中で他の分子との質量変化を伴う相互作用を検出する。

ノンラベル測定、
簡便な相互作用測定、
実験系の条件検討、
結合阻害剤の活性測定、
反応必要因子の探索、
材料物質評価測定系、
長時間反応の



解析、平衡解析による Kd 値算出などが行える。

「QCM をもっと身近に」というニーズにより改良された機種であり、リアルタイムでのモニターが測定系構築時に威力を発揮し、また測定条件の変更も容易である。

使用上の注意

備え付けの使用簿に、必要事項を必ず記入すること。